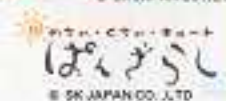


株主、投資家、取引先、社員のみなさまへ
第16期 中間事業報告書

2004年4月1日から2004年9月30日まで

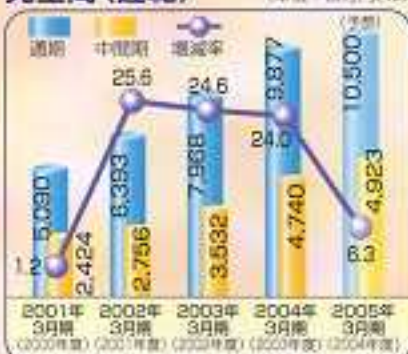


Financial Highlights

財務ハイライト

売上高(連結)

(単位: 百万円, %)



経常利益(連結)

(単位: 百万円, %)



中間(当期)純利益(連結)

(単位: 百万円, %)



株主資本・株主資本比率(連結)

(単位: 百万円, %)



従業員数・平均年齢(連結)

(単位: 人)



配当性向・1株当たり配当金(単体)



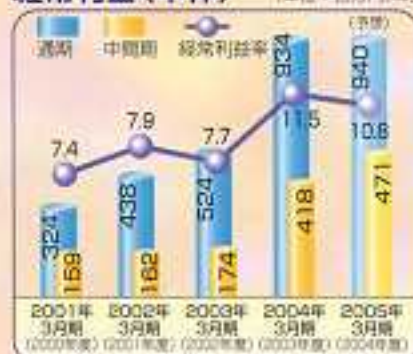
売上高(単体)

(単位: 百万円, %)



経常利益(単体)

(単位: 百万円, %)



中間(当期)純利益(単体)

(単位: 百万円, %)



(注) 1株当たり配当金のうち、2002年3月期には大証工地上場記念1円、2003年3月期には東証工地上場の記念4円、2004年3月期には東証工地上場による5円の増配、2005年3月期には東証・大証一併上場および創立15周年の記念8円をそれぞれ含んでおります。

**1 Financial Highlights**
(財務ハイライト)**2 ごあいさつ****3 4 Topics****5 Business Review**
(営業の概況)**6 Character Lineup****7 Consolidated Financial Statements**
(連結財務諸表)**8 Non-Consolidated Financial Statements**
(単体財務諸表)**9 Corporate Profile**
(会社の概要)**10 Stock Information**
(株式情報)

株主、投資家、取引先、社員のみなさまには、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は、ひとかたならぬご高配を賜り厚くお礼申し上げます。ここに第16期（2004年4月1日から2004年9月30日まで）の中間事業報告書をお届けするにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

エスケイジャパングループは「子供から大人まで、夢を与えるキャラクター商品を人々の生活の中に提供する」をモットーに、癒し・安らぎ・潤いのある商品の企画開発・販売に取り組み、1989年の創業以来14期連続で増収を続けております。

当中間期の当社グループを取り巻く経営環境につきましては、経済に回復の兆しは見てきたものの、価格競争の激化は依然として続くものと思われ、アミューズメント業界や物販業界におきましても熾烈な価格競争が進行している状況であります。そんな中で求められるものは「高品質」で「低価格」な商品で、当社もそのような商品を提供できるように努めております。またキャラクター市場は様々なフィールドに拡大を続け、テレビやコマーシャルからヒットキャラクターが誕生したり、企業アピールやイメージアップのためにキャラクターを使用するケースも多く見受けられ、今後ますますキャラクター市場は拡がり続けるのではないかと考えられます。

おかげさまで当社は今年12月14日で創立15周年を迎えることとなりました。また9月1日には念願の東証・大証一部銘柄に指定されました。これもひとえにみなさまのご支援の賜物であると感謝いたしております。今後とも変わらぬご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

2004年12月



代表取締役社長

久保敏志



おかげさまで東証・大証市場第一部銘柄に指定されました

当社は知名度や社会的信用の向上、優秀な人材の確保および経営基盤の強化のために株式上場を目標に掲げました。

1999年8月に大阪証券取引所新市場部に第1号で上場を果たし、2001年9月には大阪証券取引所市場第二部に指定、2003年3月には東京証券取引所市場第二部に上場を果たしてまいりました。その後は「東証・大証市場第一部上場」を目指してグループをあげた取り組みを行ってまいりました。そして、2004年9月1日付をもちまして、念願でありました東京証券取引所市場第一部（東証一部）ならびに大阪証券取引所市場第一部（大証一部）に指定されました。これもひとえにみなさまのご支援の賜物と心より感謝申し上げます。これを機に、役員はじめ従業員一同、業績の向上と高付加価値商品の提供と企業価値の向上に努めてまいり、心新たに一層の努力を重ねてみなさまのご期待にお応えしてまいります。



2004年9月1日 東証第一部上場セレモニー



株式の無償分割と記念配当を実施しました

東証・大証一部上場を果たした2004年9月1日に、株式の分割（無償交付）と記念配当に関する発表をいたしました。9月末の株主のみなさまに対して1：1.1の株式分割を行い、これは今年に入ってから2度目の実施となりました。また、東証一部・大証一部上場を記念し、株主のみなさまに感謝の意を表するため普通配当6円に記念配当5円をプラスした中間配当11円を実施することとし、さらに、2004年12月1日には創立15周年を記念し、3月末の株主のみなさまに対して普通配当6円に記念配当3円をプラスした期末配当9円を実施することを発表し、これにより年間配当は20円の計画となりました。これまで上場記念や阪神優勝に伴う好業績、過去最高益達成等で増配を行い、また無償分割においても今回の1：1.1を含めると、1999年8月の株式公開後計4回の株式無償分割を行ってまいりましたが、今後も計画を上回る利益が出たときや、記念すべきことがあった際には無償分割や増配を積極的に実施し、株主還元を努めてまいりたいと思います。

創立15周年を迎えました

当社は1989年にキャラクター雑貨卸販売を目的とし、大阪市天王寺区に設立されました。創業当時従業員は社長の久保を合わせて2人、事務所も取引先の一角を間借りしてのスタートとなりました。その後15年間で従業員数もグループ合わせ150名を超え、営業所も大阪、東京、名古屋、福岡と開設してきました。また、今年の9月には念願であった東証・大証一部上場を果たすことができました。今期は連結売上高100億円達成という目標を掲げておりますので、15周年を迎え、さらなる飛躍を遂げていきたいと考えております。

会社沿革

1989年12月	株式会社エスケイジャパン設立
1991年3月	福岡営業所開設
1992年6月	東京営業所開設
1993年9月	株式会社サンエス設立
1994年4月	名古屋営業所開設
1999年8月	大阪証券取引所新市場部に第1号で上場
2001年9月	大阪証券取引所市場第二部に指定される株式会社イメージライフの営業権を譲受ける
2002年12月	株式会社ケー・ディー・システムを特定子会社化
2003年3月	東京証券取引所市場第二部に上場
2004年9月	東京証券取引所市場第一部、大阪証券取引所市場第一部に指定される

各種ショー、IRフェアに出展しました

9月2日から4日までアミューズメント業界向けの「第42回アミューズメントマシンショー」、9月7日から10日まで物販業界向けの「第58回東京インターナショナル・ギフト・ショー」が共に東京ビッグサイトで開催され、当社もブースを構え、数多くの商品を出展しました。その中でも期待の新品には注目が集まり、高い評価をいただきました。

また、個人投資家向けのIRの一環として各種フェアにも積極的に参加し、7月にはマイドームおおさかで開催された大阪証券取引所主催のIRフェア、9月には東京ビッグサイトで開催された日本経済新聞社主催のIRフェアに出展しました。そこでは当社久保社長自ら業務内容や業績の説明を行い、また数多くの商品を展示し、多くの投資家の方からの励ましのお言葉やご意見をいただきました。今後もこのような機会を全国各地で行い、当社の知名度を高めていきたいと考えております。



アミューズメントマシンショー



ギフト・ショー



IRフェア

株式会社 エスケイジャパン

ここ数年間、アミューズメント施設は店舗総数としては減少傾向にあります。売場面積は拡大し、また複合商業施設内にある大型店舗は非常に好調です。大型店舗が拡大傾向にある中、店舗に来店されるお客様の層にも変化が見うけられ、女性やファミリー、また年配の方など幅広い客層を引きつける大型店舗の集客力が高まっています。また、専門店型の店舗も登場し、プライズ機のみを扱う店舗やブリクラ専門店なども登場しました。そんな中、当社は全国の店舗に密着した営業を行い、当中間売上高3,868百万円（前年同期比101.0%）となりました。今夏にはオリンピックが開催され、期間中は一時的に施設への来場者が少なくなるという現象も起こりましたが、好調な取引先に牽引され、当社の数字も順調に推移いたしました。ただ、最近では業界全体でもヒットキャラクターが不在の状況が続いており、新たなヒットキャラクターの誕生が求められています。この状況の中、当社は商品企画にも注力しており、あらゆる媒体からのキャラクター発掘に努めております。また自社キャラクター商品も手がけており「まるねこ」や「ばんざらし」の商品を発売しております。今後自社オリジナル商品を様々なコンテンツに用い、キャラクターの認知度を高めていきたいと考えております。SP（セールスプロモーション）部門は当中間期に入ってから順調に売上を伸ばし、当中間売上高184百万円（前年同期比265.8%）となりました。前期に引き続き大手企業との取引が増加し、一度取引した企業からもリピートをいただけるようになりました。また、販促商品だけでなく、キャンペーンの企画から運営までトータルでサポートする提案も行っており、今期はそれが実を結び大手企業のキャンペーンを一貫して携わらせていただきました。今後はこのような商品力に企画力をプラスした営業を行い、アミューズメント事業と並ぶ柱の事業に育てていきたいと考えております。

株式会社 サンエス

株式会社サンエスは当中間売上高858百万円（前年同期比108.1%）となっています。前期は阪神タイガースが優勝し、タイガース効果による伸びを見せ、過去最高益となりました。今期もその勢いは保ちつつ、新たな商品発売やルート発掘に努め、当社オリジナルであるボンボンシリーズにも従来の人気商品であるアンパンマンやワンピースなどに加え自社オリジナル商品を登場させ、また新たにコンビニエンスストアへの販路を獲得いたしました。取り扱い商品はまだまだ仕入商品が中心ですが、今後オリジナル商品を強化していきたいと思っております。そのためにも今後はエスケイジャパン同様、商品企画力の育成に努めてまいります。また販売ルートにおいても拡大をさせ、テーマパーク等にも販路を広げていきたいと思っております。

KCS 株式会社 ケー・ディー・システム

グループ化から1年半以上が経過し、エスケイジャパングループの電子玩具等の企画開発部門として機能してきました。商品の幅も広がり、携帯電話関連商品を中心に売上を伸ばし、当中間売上高92百万円（前年同期比113.7%）でありました。日本の携帯電話市場は成長速度が速く、次々と新商品や新機種が発売され、その度に携帯電話関連商品を買ひ替える人も多いようです。そのような状況の中、前期に引き続きプライバシー保護の目的を果たすメールブロック（携帯電話の画面に貼り、横からの覗き見を防止するシート）が好調な伸びを示しており、今後も電子玩具を中心に、新たなヒット商品を開発していきたいと思っております。

Group Network

SK JAPAN Osaka head office

〒540-0005 大阪市中央区上町1-3-10 エスケイビル
TEL 06(6765)1300 FAX 06(6765)1400
東サンエス (住所同上)
TEL 06(6765)4411 FAX 06(6765)3366

SK JAPAN Fukuoka office

〒812-0041 福岡市博多区吉塚2-16-11 エスケイビル
TEL 092(611)7799 FAX 092(611)7720
東サンエス (住所同上)
TEL 092(611)7730 FAX 092(611)7720



SAN-S
KD SYSTEM
SK JAPAN GROUP

SK JAPAN Tokyo office

〒111-0051 東京都台東区蔵前4-33-7 エスケイビル
TEL 03(3862)8444 FAX 03(3862)8445
東サンエス (住所同上)
TEL 03(3862)7776 FAX 03(3862)8681
東ケー・ディー・システム
〒111-0053 東京都台東区浅草橋2-21-9 ASビル
TEL 03(5835)4870 FAX 03(5835)4875

SK JAPAN Nagoya office

〒460-0008 名古屋市中区栄3-1-26 本町世界ビル4階
TEL 052(243)1311 FAX 052(243)1322

Character Lineup

★アミューズメント景品



Sanrio
LICENSE

サンリオ
キャラクタークッション

サンリオキャラクタークッションが大好評につき第2弾発売！今回はパティ&ジミー、ウサハナが仲間入りしました。第1弾同様、抱いて使えるクッションです。

©1976, 2001, 2004
SANRIO CO., LTD.
APPROVAL NO.S5102916

★アミューズメント景品



ぱんざらし めいぐるみ

エスケイジャパンオリジナルキャラクターのぱんざらし。「パンダ」でもなく「あざらし」でもない不思議なキャラクター。見ているといつの間にか癒されるキャラクターです。

©SK JAPAN CO., LTD.

★アミューズメント景品



ミトン
Miton
Official Brand Partners

ミトンボリストーン
カレンダー

あの「チェブラーシカ」のロマン・カチャーノフ監督が贈る、もうひとつのあたたかくて小さなものかたり。DVDも発売され人気急上昇。365日、毎日楽しめるミトンのかわらしカレンダーです。

©MOVEJ.P.F.B.J. in association with SMF

★アミューズメント景品



うしやぎ めいぐるみ

喜怒哀楽を顔全体で表現したうしやぎのクリスマスバージョンめいぐるみ。サンタやトナカイなど計5種登場。クリスマスプレゼントにいかがですか？

©MIKAKO MIKAKI X-nauts

★物販商品



**アニマル
フレンズ
ボンボンズ**

アニマルフレンズ
ボンボンキャラボール

大人気のボンボンシリーズがサンエスオリジナル商品で8種類の動物たちが登場。顔の部分に空気が入っていて、上の持ち手部分を持ってボンボンと遊べるめいぐるみです。

©SAN-S CO., LTD.

★SP（販売促進）商品



pino

pino めいぐるみ

こちらは森永乳業株式会社様のアイスクリーム「pino」の店頭POP用として制作しためいぐるみです。店頭でとてもよく目立ち、好評いただきました。

©s.kubo/butterfly-stroke inc./2002

Consolidated Financial Statements 連結財務諸表

連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	期別	前中間期 (2023年 9月30日現在)	当中間期 (2024年 9月30日現在)	前期 (2024年 3月31日現在)
(資産の部)				
① 流動資産		2,717	3,120	3,119
現金及び預金		1,194	1,359	1,540
受取手形及び売掛金		1,194	1,295	1,328
棚卸資産		252	348	167
繰延税金資産		79	96	75
その他の		26	26	22
貸倒引当金	△	31	△ 3	△ 14
固定資産		1,133	1,198	1,109
有形固定資産		793	530	538
建物及び構築物		307	229	235
土地		469	278	278
その他		15	22	24
無形固定資産		21	6	6
投資その他の資産		319	661	564
投資有価証券		88	207	111
破産債権・更生債権等		17	13	14
保険積立金		186	299	294
その他の		71	184	188
貸倒引当金	△	44	△ 43	△ 44
資産合計		3,850	4,318	4,228
(負債の部)				
流動負債		1,534	1,618	1,746
買掛金		872	957	841
② 短期借入金		227	176	191
その他		433	483	712
固定負債		63	63	67
② 長期借入金		6	-	2
退職給付引当金		56	63	64
負債合計		1,597	1,682	1,814
(資本の部)				
資本金		365	389	378
資本剰余金		397	420	409
利益剰余金		1,492	1,824	1,627
その他有価証券評価差額金		0	7	3
自己株式	△	2	△ 5	△ 3
資本合計		2,253	2,636	2,414
負債資本合計		3,850	4,318	4,228

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	期別	前中間期 (2023年 9月30日現在)	当中間期 (2024年 9月30日現在)	前期 (2024年 3月31日現在)
売上高		4,740	4,923	9,877
売上原価		3,425	3,486	7,053
販売費及び一般管理費		908	967	1,859
営業利益		406	469	964
営業外収益		3	12	7
営業外費用		5	23	13
経常利益		403	458	959
特別利益		-	11	62
特別損失		2	0	255
税金等調整前中間(当期)純利益		401	470	766
法人税、住民税及び事業税		224	225	536
法人税等調整額	△	28	△ 19	△ 147
中間(当期)純利益		205	264	376

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

①前中間期に比べて、現金及び預金が164百万円、受取手形及び売掛金が100百万円それぞれ増加したこと等により、流動資産は前中間期比で403百万円増加しました。

②前中間期に比べて、短期借入金が51百万円、長期借入金が6百万円それぞれ減少したこと等により、有利子負債は前中間期比で57百万円減少しました。

連結は当社と(株)サンエスと(株)ケー・ディ・システムとの3社から構成されております。

Non-Consolidated Financial Statements 単体財務諸表



貸借対照表

(単位：百万円)

科目	期別	前中間期 (2024年 04月 1日～)	当中間期 (2024年 04月 01日～)	前期 (2024年 03月 31日)
(資産の部)				
流動資産		2,370	2,624	2,732
現金及び預金		1,085	1,255	1,444
受取手形及び売掛金		957	1,035	1,078
棚卸資産		160	225	107
その他		195	107	110
貸倒引当金	△	28	0	8
固定資産		1,160	1,374	1,145
有形固定資産		790	529	537
建物		307	229	235
土地		469	278	278
その他		12	20	23
無形固定資産		12	5	5
投資その他の資産		356	839	602
投資有価証券		88	207	111
破産債権・更生債権等		13	12	13
保険積立金		186	299	294
その他		108	363	226
貸倒引当金	△	40	43	44
資産合計		3,530	3,998	3,878
(負債の部)				
流動負債		1,171	1,261	1,372
買掛金		663	747	658
短期借入金		120	70	84
その他		387	443	629
固定負債		63	63	67
長期借入金		6	-	2
退職給付引当金		56	63	64
負債合計		1,234	1,324	1,439
(資本の部)				
資本金		365	389	378
資本剰余金		397	420	409
利益剰余金		1,534	1,860	1,651
その他有価証券評価差額金		0	7	3
自己株式	△	2	5	3
資本合計		2,295	2,673	2,438
負債資本合計		3,530	3,998	3,878

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

損益計算書

(単位：百万円)

科目	期別	前中間期 (2024年 04月 1日～)	当中間期 (2024年 04月 01日～)	前期 (2024年 03月 31日)
① 売上高		3,965	4,164	8,143
売上原価		2,860	2,942	5,793
販売費及び一般管理費		693	748	1,426
② 営業利益		411	473	923
営業外収益		11	19	22
営業外費用		4	22	10
経常利益		418	471	934
特別利益		-	8	62
特別損失		2	0	255
税引前中間(当期)純利益		415	479	741
法人税、住民税及び事業税		213	219	497
法人税等調整額	△	25	17	137
中間(当期)純利益		228	276	381

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

①チェーン展開しているオペレーターへの営業活動を積極的に行い、マーケットシェアの拡大に努めました。商品面では定番の「ドラえもん」や、リバイバルキャラクターの「ピンクバンサー」や「ギズモ」が好調で売上高の増加につながりました。この結果、売上高は前中間期比で199百万円増加しました。

②為替変動の影響等により売上原価率が前中間期に比べて1.5ポイント低下したこと等により、営業利益は前中間期比で62百万円増加し、営業利益率は1ポイント上昇しました。



○会社概要

商号	株式会社エスケイジャパン		
英文社名	SK JAPAN CO.,LTD.		
設立	1989年 12月 14日		
本店所在地	〒540-0005 大阪市中央区上町一丁目3番10号エスケイビル		
資本金	389,755,075円		
従業員数	104名 (グループ合計155名 平均年齢28.8才)		
事業内容	キャラクターのぬいぐるみ、キーホルダー、 家庭雑貨、携帯電話アクセサリグッズ、 プライズ商品等の企画・製造・販売		
主要取引先	朝日放送株、株アスモ、株アスリートワン、株アトラス、 株アドアーズ株、株アマバラ、株アムリード、株アリサカ、 株イオンファンタジー、株NTTデータ、株小田急百貨店、 株オンワード樺山、株カブコン、株くらコーポレーション、 株コナミ株、株サミー株、株ザ・サードプラネット、 株ジェイアール西日本伊勢丹、株シチエ、株箱塚社、株昭和開発株、株スガイ・ エンタテインメント、株ソユー、株タイトー、株つば八、 株テクモ株、株電通テック、株豊島園、株トムス・ エンタテインメント、株永谷園、株ナムコ、株ニューギン株、 株ハーマン、株バンプレスト、株ファンフィールド、 株不二家、株プレビ株、株プロバックス、株ベネッセ コーポレーション、株マーク、株マーベラスエンターテイメント、 株マイカルクリエイト、株マタハリー、株森永乳業株、 株山崎屋、株ユーイング、株ラウンドワン、株ワイドレジャー		
主要取引銀行	株式会社みずほ銀行	株式会社UFJ銀行	
	株式会社三井住友銀行	株式会社東京三菱銀行	
	UFJ信託銀行株式会社	住友信託銀行株式会社	
役員	代表取締役社長	久保敏志	
	常務取締役(商品担当)	八百博徳	
	取締役(営業担当)	中村英記	
	取締役(管理担当)	川上優	
	監査役	西田昌弘	
	監査役	菅生新	

○子会社の概要

商号	株式会社サンエス		
英文社名	SAN-S CO.,LTD.		
設立	1993年 9月 9日		
代表者	代表取締役社長 久保 敏志		
事業内容	キーホルダー、携帯電話関連グッズ等のキャラクターグッズの物販向け卸販売		
資本金	10,000,000円		
主要取引先	イオン株、株イズミ、株キティランド、株雑貨屋ブルドッグ、 株ジェイアール九州リーテイル株、株しまむら、株ソニープラザ、 株テラ、株東映株、株東急ハンズ、株ドン・キホーテ、 株日本トイザラス株、株博品館、株平和堂、株ホビーベース・ 株イーローサブマリン、株マイカル、株丸井、株ららぽーと、 株リテイルネットワークス、株ロフト		
商号	株式会社ケー・ディー・システム		
英文社名	KD.SYSTEM CO.,LTD.		
設立	2002年 11月 25日		
代表者	代表取締役社長 八百 博徳		
事業内容	電子玩具・電子雑貨の企画開発・販売		
資本金	40,000,000円		
主要取引先	株エトワール海渡、株ソニーコミュニケーションネットワーク株、 株ソニー・クリエイティブプロダクツ、株中越自動車用品株、 株円谷クリエイティブ、株テレホンリース、株日本アニメーション株、 株ビックスター、株藤本サービス、株マリモクラフト、株ラナ、 株ワイエル		

○会計監査人

中央青山監査法人 (関与社員が執務する事務所)
〒530-8248 大阪市北区中之島3-3-3 中之島三井ビルディング15階
TEL 06 (6479) 6011 FAX 06 (6479) 6021

○事業所

大阪、東京、名古屋、福岡

Stock Information 株式情報 (2004年9月30日現在)

○株式の状況

会社が発行する株式の総数	11,255,460株
発行済株式の総数	7,345,210株
株主数	2,395名
証券コード	7608

○大株主

株主名	所有株式数(株)	議決権比率(%)
久保敏志	3,400,397	46.78
バンクオブニューヨークフォーゴールドマン サククスインターナショナルエクイティ	371,660	5.11
田中美晴	141,000	1.94
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	115,100	1.58
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	112,700	1.55
八百博徳	107,949	1.48
澤田禎夫	84,694	1.16
クリアストリームバンキングエスエー	71,370	0.98
中村英記	69,888	0.96
エスケイジャパン従業員持株会	66,140	0.90
久保三則	62,400	0.85
ドイチエバンクアークロンドンビービー シントリテイニングライオンズ	58,812	0.80
和泉真人	56,472	0.77
ゴールドマンサククスインターナショナル	46,428	0.63
野崎伸一	43,904	0.60

○株主分布状況

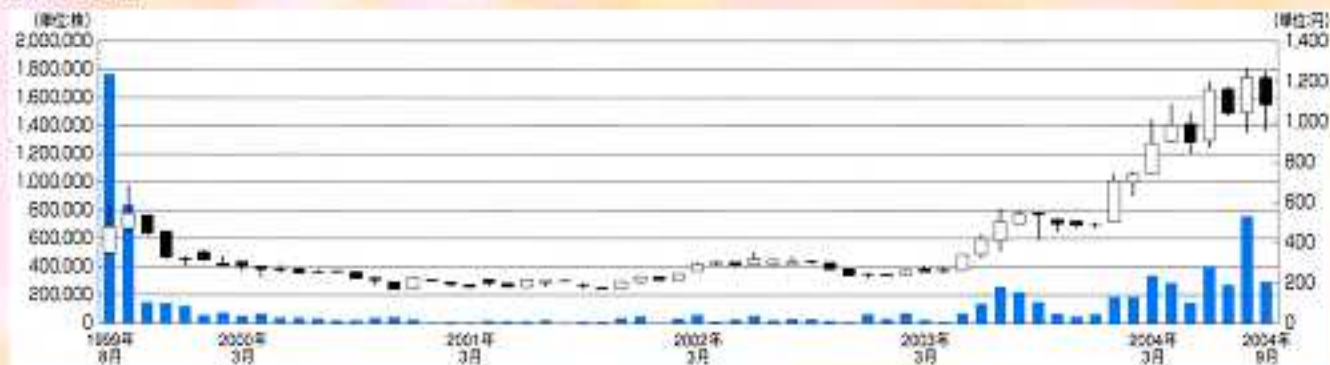
【所有者別分布状況】



【地域別株主分布状況】



【株価の推移】



※2003年2月までは大阪証券取引所、3月からは東京証券取引所での株価となります。また、2002年5月20日付で1株につき1.3株の分割を、2003年11月20日付で1株につき1.2株の分割を、2004年5月20日付で1株につき1.3株の分割を実施したため、株価の調整を行っております。

株主メモ

決算期	毎年 3月31日
定時株主総会	毎年 6月
基準日	毎年 3月31日 その他必要があるときは予め公告をして定めます。
配当金受領株主 確定日	利益配当金 毎年 3月31日 中間配当金 毎年 9月30日
名義書換代理人	〒100-0005 東京都千代田区丸の内一丁目4番3号 UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所 (お問い合わせ先)	〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 UFJ信託銀行株式会社 大阪支店証券代行部 ☎ 0120(094)777 (通話料無料)
同 取 次 所	UFJ信託銀行株式会社 全国本支店 ○株式関係のお手続き用紙のご請求は次の UFJ信託銀行の電話およびインターネット でも24時間承っております。 ☎ 0120(244)479 (本店証券代行部) ☎ 0120(684)479 (大阪支店証券代行部) http://www.ufjtrustbank.co.jp/

公告掲載紙	日本経済新聞
○ただし、貸借対照表および損益計算書の内容は、当社ホームページ (http://www.sk-japan.co.jp)においてご覧ください。	
証券コード	7608
1単元の株式数	100株
上場証券取引所	株式会社東京証券取引所市場第一部 株式会社大阪証券取引所市場第一部

配当金はお早めにお受け取りください。

今日お届けした郵便振替支払通知書による配当金のお受け取り期間は2005年1月17日(月)までとなっております。郵便振替支払通知書をお持ちになって、お近くの郵便局でお早めにお受け取りください。

お受け取り期間を過ぎたら…

お受け取り期間を過ぎますと、郵便局でのお受け取りができなくなります。郵便振替支払通知書の裏面に、お受け取り方法をご指定のうえ、UFJ信託銀行大阪支店証券代行部までご郵送ください。

郵便振替支払通知書を紛失された場合は…

UFJ信託銀行大阪支店証券代行部までご連絡ください。なお、支払の確認と再発行の手続きのため、お支払まで多少日数を必要としますので、予めご了承ください。



株式会社 エスケイジャパン

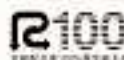
お問い合わせ先

〒540-0005 大阪市中央区上町一丁目3番10号 エスケイビル
株エスケイジャパン 経営企画室IR担当:野崎 伸一、畑 季公子
TEL: 06(6765)1355(直通) FAX: 06(6765)0880
E-MAIL: ir@sk-japan.co.jp (IR専用)

ホームページもご覧ください。

<http://www.sk-japan.co.jp>

IR情報や財務状況、また社員日記など当社の情報を掲載しております。是非当社ホームページにアクセスしてください。



環境にやさしい大豆インク印刷です。印刷物の裏面に「大豆インク印刷」と記載されています。